

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 令和2年度 砂防施設災害対策特別緊急事業に伴う測量・設計業務委託泉谷川
 事業名 または 工事名 令和2年度 砂防施設災害対策特別緊急事業
 調査目的及び調査対象 砂防 ダム・溜池

ボーリング名	Bor. No. 3		調査位置	広島県呉市安浦町中畑		北緯	34° 18' 16.4820"		
発注機関	広島県西部建設事務所支所			調査期間	2020年 9月 8日 ~ 2020年 9月 10日		東経	132° 42' 27.2656"	
調査業者名			管理技術者			調査技術者			
孔口標高	I.P. =187.21m		方位			コア 鑑定者			
総削孔長	6.00m		地盤勾配			ポンプ	東邦地下工機BG-2		
試験機	東邦地下工機D-1		エンジン	ヤンマーNFD12-M					

標尺 (m)	標高 (m)	深 度 (m)	現場土質名 (換算)	現場土質名	地盤材料の土学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記 事	孔内水位 / 測定日	標準貫入試験							試料採取 番号	室内 位置 試験	削 孔 日	
												深度-N値図				深 度 (m)	100mm以上の 打撃回数	打撃 回数の 買入量				50 回の買入 量
1	187.15	0.20	砂	砂	砂	黄				標尺を多く含む自然土		7	10	10	10	10	10					
2	186.95	2.00	砂	砂	砂	黄				全体に5~10mmの砂を混入する砂。標尺混入は、後継試料に換算。		6	8	10	10	10	10					
3	184.81	2.95	砂	砂	砂	黄						17	20	20	20	20	20					
4			砂	砂	砂	黄				全体に既化し、表面はマシメシ、ハンマー打撃で穿るに難し、土砂化する。 *0.075mm~0.075mm以内の細砂を多く含み、解き砕けがあり、後継試料に換算。 目録参照		17	20	20	20	20	20					
5			砂	砂	砂	黄						16	20	20	20	20	20					
6	181.21	6.00	砂	砂	砂	黄						50	50	50	50	50	50					